

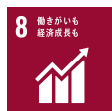
財務部長目標（令和8年度組織目標）

● 財務部長 山下 哲（やました あきら）



● 業務をもって貢献しているSDGsの主なゴール

- 8 働きがいも経済成長も
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 16 平和と公正をすべての人に



● 財務部の仕事

財務部は、財政課、管財課、市民税課、資産税課、収税課の5課で構成され、予算編成、市有財産の管理、市税の賦課徴収などを主な仕事としています。

● 財務部の目標

総合計画、実施計画の実現に向けた予算編成を行うとともに、市税の適正な課税と、収納率の向上に努め、持続可能な財政運営を行います。また、市庁舎の安全な管理・運営に努めます。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	健全で持続可能な財政運営	総合計画の実現に向けた効果的な財源配分を行うとともに、保健所設置や医療センター再整備、中核市への移行など中長期的な課題にも取り組むため、将来を見据えた持続可能な財政運営に努めます。	各種財政指標の数値を適正な範囲に維持します。	
2	適正な課税と収納率の維持向上	適正で公平な課税をすすめるとともに、効率的で効果的な納付勧奨や滞納整理をすすめる、収納率の向上により、安定的な市税収入の確保に努めます。	以下の区分ごとに、それぞれに掲げる収納率を目指します。 市税収納率 現年課税分 99.37% 滞納繰越分 46.28% 合計 98.52% 国保税収納率 現年課税分 88.16% 滞納繰越分 34.00% 合計 84.11%	
3	市庁舎施設整備事業（市庁舎基幹設備改修工事）	市庁舎の空調を中心とした設備の老朽化に対応するため、令和6年度から8年度まで継続事業として基幹設備の改修工事を施工し、環境負荷の低減や利便性、快適性の向上に資する設備に更新するとともに、市庁舎の長寿命化を図ります。	最終年度の令和8年度においても、引き続き市庁舎の機能を確保しながら、安全で円滑に施工し、無事故で工事の完了を目指します。	